



バイクに乗る時は・・・

ヘルメットの適正な着用！  
胸部プロテクターの着用！

致命傷部位

頭部：39.2%

(2015～2024年平均\*)

致命傷部位

胸部：29.7%

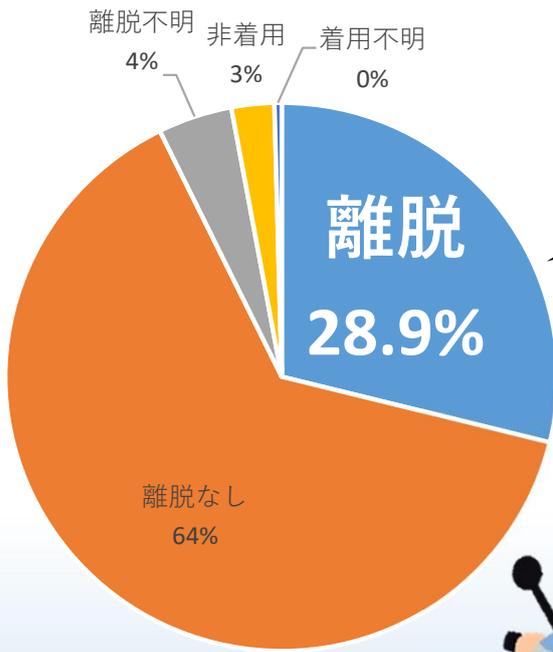
(2015～2024年平均\*)



※(出所) ITARDA 「交通統計」をもとに計算

バイク乗車中死者のうち約70%が頭部もしくは胸部に怪我を負ったことにより死亡しています。  
ヘルメット・胸部プロテクターを正しく着用してバイク事故から身を守りましょう！

# ヘルメットを着用していても・・・



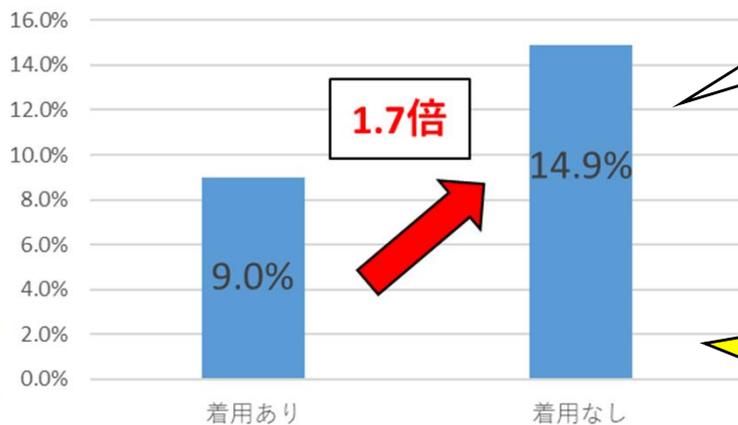
バイク乗車中死者のうち約30%はヘルメットが脱げていました。  
(2014~2023年平均\*)



**あごひも**をしっかりと締めましょう！！

※（出所）ITARDA「二輪車事故の特徴分析による事故・死傷者数の低減研究」をもとに計算

高速道路における二輪車乗車中のプロテクター着用状況別致死率比較 (R2~R6) ※



プロテクターの有無で致死率が**1.7倍**も変わります！

**胸部プロテクター**を着用しましょう！！

※（出所）警察庁HP「二輪車の安全利用の促進」

- 乗車用ヘルメットは、PS (C) マークかJISマークの付いたものを使い、あごひもを確実に締めるなど正しく着用しましょう。（「交通の方法に関する教則」より）
- 胸部プロテクターには、ヨーロッパ規格（CE規格：prEN1621-3）や全国二輪車用品連合会の推奨制度などがあります。